

正倉院の木工芸品

宮内庁正倉院事務所 中村力也

1. 正倉院

- ・奈良・東大寺にある宝物庫
- ・8世紀に創建
- ・校倉造、三倉構造、高床式
- ・ヒノキ製



2. 正倉院宝物

- ・聖武天皇遺愛の品々
- ・東大寺の資財
- ・造東大寺司ぞうとうだいじしの物品

3. 正倉院の木工芸品の多様性

3-1. 用途

調度品、文房具、遊戯具、年中行事関係品、武器・武具、楽器、樂舞用品、仏具、薬物など

3-2. 素材

【針葉樹】ヒノキ、スギ、カヤなど

【広葉樹】ケヤキ、カシ、キリ、クスノキ、カキノキ、ツゲ、エゴノキなど

【南洋材】シタン、カリン、ジンコウなど

3-3. 技法

指物さしもの、刳物くりもの、曲物、組はぎ、矧、留、釘打

3-4. 装飾

木画もくが、撥鏤ぼちる、螺鈿らでん、玳瑁たいまい、象嵌ぞうがん、嵌玉がんぎよく、彩絵さいえ、金銀絵きんぎんえ、箔押はくおし